

WEEKLY REPORT

No.1554

<本年度クラブ会長方針>

変革の第一歩を。
更なる魅力あるクラブへ、結束、共に行動を!

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル
会長 春日井和良 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F
幹事 近藤明美 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

<2021-22年度 R.I.テーマ>
R.I.会長 シェカール・メータ

第1827回例会

地域社会の経済発展月間

米山月間

令和3年10月7日(木)

米山奨学生卓話

於 名古屋東急ホテル

会費 51名

出席計算数

51名中51名出席

出席率 100%

前々回出席率 100%

例会プログラム

★入会式(セレモニー)

★お誕生日お祝い

★米山奨学生卓話

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト」

(歌唱なし)

ゲスト

米山奨学生 馬 健淋

ニコボックス

堀江さんお世話になりました。
馬君、卓話お願いします。

春井井和良
入会後初めての例会です。宜しく
お願いします。 大西 壮

コロナに気を付けよう!!
小笠原和俊

渡辺観永さん 想念寺祭事塔釈迦堂
新築工事起工式おめでとうござい
ます。 4月竣工に向けて頑張ら
ます。 酒井 修

ありがとうございました。

堀江 英弥

堀江さん秋を満喫させていただき
ました。ありがとうございました。

岡村 隆徳

馬君卓話宜しくお願いします。

近藤 明美・仲林 宏昌

田崎 雅三・加藤巳千彦

杉本 忠夫・林 順治

久しぶり。

お久しぶりです。

最近奇妙なほどコロナ感染者が減
少しています。嬉しいことです。

吉田 隆彦

コロナ収束万歳!!

尾上 昇

やっと皆様と例会ができるように
なりました。

川合 美幸

ホテル例会ですね。台湾交流、春
日井会長、近藤明美幹事、堀江英弥
さんありがとうございました。

渡辺 観永

堀江さん大変お世話になりました。
ありがとうございました。

大上 晃延

堀江さん、先日の伊那ゴルフお世
話になりました。

酒井 修

妻の誕生日です。馬君の卓話よろ
しく。

岩崎 征一

結婚記念月です。

近藤宏一郎

9月誕生日でした。

浅野 彰

愛知県も全てステージIIになりま
す。

柴岡 正将

会長挨拶

会長 春日井和良

皆さんこんにちは。お久しぶり
でございます。8月19日以来の、
東急ホテルでの例会となりました。

これまでオンライン例会を5回行
いましたが、やはり、こうして皆
さんと向かい合って、マスク越し
ではありますが、直にお話ができ
るのはいいものです。また、ホテ
ルで皆さんと一緒に食事できる
例会はこうでないといかんですね。

マスクも無し、歌も歌える。以前
の例会ができるまでもうしばらく
の我慢でしょうか。

本日もリモートでも参加できる
ハイブリッド形式となっております。

それでは本日のゲストを紹介いた
します。米山奨学生、馬健淋君で
す。馬君にはこの後、卓話をお願
いしております。馬君、就活の



方はどうなんでしょうか。卓話の
方、よろしくお願いたします。

さて、早いもので10月になりま
した。先週から結構いい天気、秋
晴れが続いています。この時期、
本来であれば運動会、秋祭りなど
屋外でのイベントが目白押しなん
ですが、今年はどうなるのでしょ
うか。WFF..ワールドフード+
ふれ愛フェスタも春に延期になり
ました。でも、緊急事態も解除、
各制限も段階的に緩和されて行く
様です。実証実験もされ、いま
までの様には出来ないとしても、あ
る程度の行事はやれるようになる
のでしょうか。しばらくちよっと
様子見でしょうか。

さて、ロータリーでは10月は米
山月間です。今日は奨学生の馬君
の卓話もありますし、米山記念奨
学会、皆さんの寄付の話を少しし
てみたいと思います。先週のオン
ライン例会はガバナー補佐訪問で
したがその際にロータリー財団に
20万、米山記念奨学会に10万、
それぞれ特別寄付として、クラブ
よの目録を贈呈しました。この特
別寄付は、ガバナー公式訪問を記
念してのことで、毎年恒例になっ
ているんですね。今日から受付で
2千円集金させていただきますが
この、それぞれ千円分がロータリ
ー財団、米山記念奨学会への特別
寄付の原資になっています。
当然、20万、10万には足りません

ので、その不足分は「ポケット基金」から拠出させて貰っています。これも毎年のことなんです。改めて、皆さんの浄財がですね、特別寄付の原資になっていくことをお知らせ報告致します。

また、米山には普通寄付というものもあります。会費の時に上期下期で今年度は合計4千円集めさせて頂いていますが、集まった皆さんのお金をクラブから米山記念奨学会に寄付をしている訳です。

そしてこの、皆さんの普通寄付の累計が3万円以上になると、その額に応じて、米山功労者として表彰されている訳ですね。クラブ計画書に名前が載っていますので確認して下さい。在籍年数が多くなれば、当然少しづつですが溜まっていく訳です。皆さん、ご納得頂けましたでしょうか。



幹事報告
委員会報告
の後に、公益財団法人米山記念奨学会の50周年設立記念動画を、皆さんに見て頂くようにしています。4年前のビデオですが、改め

て米山記念奨学会を理解して頂けて思っています。食事を摂りながらご覧下さい。このあと、セシモもありますので、この辺で今日の挨拶とさせて頂きます。

それでは毎度、皆さん、手洗いうがい、思いやり、マスクは不織布、隙間なく換気は十分に油断せず、安全に無事にお過ごし下さい。有難うございました。



動画視聴
創設50周年記念
世界へ届け
米山の懸け橋

米山奨学生卓話

「六年間の留学生活で学んだこと」

米山奨学生 馬 健淋

名古屋大須ロータリーの皆さんこんにちは。米山奨学生の馬健淋と申します。今日は「六年間の留学生生活で学んだこと」についてお話ししたいと思います。ご活用頂ければ幸いです。



ふと思い返せば、私が日本に来たのは2015年の10月でした。日本に来てもう六年目になります。この六年間に、いろいろなことを経験して、いろいろな人と出会って来ました。日本に来ることなんて夢にも思っていなかったし、自分の生活している町以外の世界も想像がつかないものでした。

まずは、日本語はかりの環境の中でアルバイトをしていました。

で、日本語を前よりずっと話せるよじになりました。中国で文法と聴解、小論文などに関して勉強しましたが、実際に日本人と話すことはありませんでした。それゆえ、2015年語言学校に来た時、まともに日本語を話せませんでした。語言学校というのは、外国籍の人が日本の大学に進学するための学校です。半年間の間、日本人の先生と毎日コミュニケーションを取りましたが、2時間程度で日本語に大きな進歩はありませんでした。

しかしこの時にもいろいろと思ったのは、中国も漢字を使っていますので、日本生活は中国人が一番馴染むのではないかと、思いましたね。でも日本の漢字と中国の漢字で同じ意味の単語が多い一方全然違う意味の単語もあります。例えば、「娘」は日本では若い女性

のことですが、中国で「母」の意味です。「大丈夫」は問題ないの意味ですが、中国では「男」「旦那」の意味です。その中、意味が違ったりは無く真逆の単語もあります。一番面白いと思ったのは、「愛人」という単語です。日本ではあまり使わない単語でありよくない意味ですが、中国では正式の「妻」の意味です。この些細なことから私は国際交流の醍醐味を感じました。

語言学院を卒業したあと、私は名古屋工業大学に進学し、2016年の9月からアルバイトを始めました。

最初は洗い場で1か月間ほど働いて、毎日お椀や箸などを洗いました。それから、レジからお客様と話し、少しずつながら日本語を鍛えました。レジでいろいろな国のお客様がいますから、英語や中国語も活用しました。そして店内の人ともいつも積極的に話し、日本語の発音を練習しました。実は私の実家の中国東北出身の人は、多少発音がなまっていますので、日本人みたいに発音するためにすごく努力しました。そして、日本語の文章を書く練習になったのが、各授業のレポートでした。理系のレポートで、文系ほど日本語の単語の組み合わせを使う頻度が高くないが、専門用語が多いです。その過程の中、私はメールの書き

方、郵便の書き方なども学びました。そして、日本の生活に慣れてきました。初めての日本生活は、京都の語言学院からでした。当時は二人で一つの16平方の部屋に住んでいました。そして私とその時のルームメイトは料理が作れなかったため、飲食費が高かった。しかし、中国で教材でしか触れたことのない生活用品や、地名などを実際に手に取り、現地に行き、とても感動しました。

今までは東京、名古屋、京都に行ったことがありますが、やはり名古屋が一番住み心地が良いかと思っています。京都にいた半年間で、なんとなくですが、ゆったりしすぎる感じがします。生活のリズムが個人的には遅すぎました。そして東京に行った時に驚きました。東京の発達しているあらゆる施設やサービスはもちろん、地下鉄などの交通手段の多さには一番驚きました。乗り換えの時にまさに迷宮巡りのような経験でした。そして、東京に多くの外国人が住んでいる、中国人が一番多いようですが、その他、韓国人やアメリカ、ヨーロッパの人々が街中でよく見られました。私の実家の瀋陽では一人の外国人に遭うことがあったら珍しいのに、改めてグローバル都市の実感がしました。

しかし、確かに東京は他の日本

の都市よりの発達し、便利ですが、私は東京が好きになれませんでした。なぜかという、中国人の多さと町の衛生がポイントだからです。私は日本人と交流したく、日本の文化が好きだから日本留学しに来ましたのに、東京ではどこへ行っても、何をしても周りには必ず中国人がいるので、何のために日本に来たのを忘れるような気がしました。

そして、東京の街中、施設の中、トイレの中など、とても清潔感が感じられませんでした。なにより、東京の大部分の人と、うまく話せませんでした。仕事ですてにいったいだからか、人と接することが好まない印象がすごく残りました。一方名古屋では6年間住み、アルバイト先の店員さんという学校の先生やクラスメートという、皆さんはこつても親切で接してくれました。人生初めての外国の大学生生活を始めるよつとする一人の留学生にとって非常にありがたいことです。

次に、アルバイトで私が成長しました。ずっと自力で生活してみただかったので、日本に来てからできるだけ早くバイトを始めた気持ちでした。はじめのころ、洗い場で1ヶ月働きましたが、こつこつと重大な問題がありました。水槽が深いので、いつも腰を曲げての洗浄の仕事をしましたが、ピー

クタイムになると2、3時間ずっと同じ姿勢で洗つことが多かったです。そのせいで、初めての1か月毎日腰が痛くて仕方ありませんでした。1ヶ月後に、やっとレジで注文の取り方を教えていただきました。この時に敬語などの使い方を覚えました。やはり文法を勉強するには毎日話すことが一番ですね。店内で英語や中国語ができるのは私しかいませんでしたので、店長は喜んでくれました。そしてオーダーの作り方を学ぶのが3か月後でした。とんかつ屋なのでとんかつの作り方、揚げる時間、ごはんやキャベツの載せ方を最初に学びました。この時にはじめて日本の文化に触れた実感がしました。中国では食べたことのない料理の作り方ですからね。そしてとんかつの中では、私は味噌カツ丼が一番好きです。味噌の味は中国の「豆瓣醬(豆板醬)」と似ていて、実家の中国東北地方でよく食べる「トシシソング」の一種です。

話は戻りますが、店で学んだのはとんかつの作り方だけでなく、他に、ポテトフライ、カレーもあります。そしてきしめんも好きです。きしめんはどつちやらの古屋名物のよつですね。中国の刀削麵、びゃんびゃん麵の食感よく似ていておいしいと思いましたが、そこは食べざるのも初めてで、日本で一番好きな麵類です。作り

方はなんでもありますし、わかめと「サビ」一緒に食べる味がすごく気に入りました。アルバイトで本当にいろいろ勉強になりました。最後に、たくさんの人々と出会って、視野を広げました。日本に来て生活が一変したからだつつか周りの人も結構変わりました。留学生同士、アルバイトする仲間、米山奨学生の間と出会い、私の生活の中でずっと支えてくれました。学校の先生たちも心から温かくいつても助けてくれて、またありがたく思います。特に、研究室の石橋教授から発表や論文の仕方などいろいろ勉強させてもらいました。カウンセラーの吉崎様から日本でのあらゆるマナーや生活の指導を受けて大変光栄だと思います。

それから、今までの就職活動について話したいと思います。人生初の就職活動で外国での就職活動です。どればたして1年前から準備してました。自分で何社を応募しましたが、半年後に書類選考で落選してしまいました。落選の原因を反省しましたが、やはり自分ができること、したいことをはっきりしなかつたせいだと思っています。

それからいろいろ就職サポートの人々と相談し、目指すべき会社やこれからしたいことについていろいろ考えましたが、やはり「日本と中国の架け橋になりたい」という軸にしました。今は情報工学科の学生ですが、今後は情報の知識だけでなく、やはり言語力も活用したいという意欲を持っています。最近、青山製作所と岡谷システム二つの会社の面接が進んでいます。特に岡谷システムは最近、中国の会社との共同作業がはじまるよつです。中国の情報工学科留学生を募集し始めたよつです。

その他に、実は中国の企業へも応募しました。しかし中国の求人期と面接の時間は日本と違い、面接があるよつすれば今年の12月になるかと思っています。そして今年のコロナの件で、面接はほぼオンラインで行いました。結果はこれからどうなるかわかりませんが、どんな仕事にしても「日本と中国の架け橋になりたい」のことを常に心の中にあります。

学生生活はもうすぐ終わりますが、この六年の事が大切な経験となつて、今後の生活や仕事にも役立つのでよつ。日本について、まだ分からないことばかりですが、これからがんばつて日本の文化をさらに深く理解しよつと思えます。重ねてお世話になった先生たちと日本で出会った人々、名古屋大須ロータリーの皆様にお礼を言いたいと思います。本当にありがとうございました。

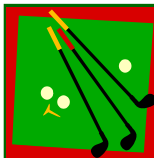
* 原稿を原文のまま掲載



米山奨学生カウンセラー 岩崎 征一さん



新入会員入会式(セレモニー)
大西 壮
ON-SITE STUDY-
入会/2021年9月16日



プライベートコンペ 岡田杯

令和3年9月22日(水) 於 四日市カンツリー倶楽部

＜優勝＞ 木村 光徳

2021年9月22日(水)に会員参加のゴルフコンペが行われました。当日は緊急事態宣言下ということで当初予定されていた名古屋大須ロータリークラブのゴルフ例会を急きよとりやめ、「岡田杯」と名称を改め15名の会員が参加してダブルペリアにて開催されました。



＜準優勝＞ 神野 邦利

＜ニアピン＞ 神野 邦利 田崎 雅三 春日井和良

＜ドラコン＞ 堀江 英弥 酒井 修

		GROSS	HDCP	NET
優勝	木村 光徳	99	25.2	73.8
2位	神野 邦利	91	16.8	74.2
3位	吉田 憲一	93	18.0	75.0



生年月日/S45年11月5日

事業所/西日本電信電話株式会社

東海支店 ビジネス営業部

ビジネス推進部門

営業推進担当

名古屋市中区大須4-9-60

NTT上前津ビル6F

ご役職/担当部長

職業分類/情報流通サービス

委員会/クラブ奉仕委員会

リモート委員会

10月28日(木) 例会の案内

友達を呼ぼう!例会・卓話

「大須演芸場書齋記」

講師 旭堂麟林さん

公共イメージ向上委員会

川島 勇基・内藤 明

近藤宏一郎

*本文は、原則頂いた原稿を転載しています。